



縦型雨水浸透施設の 設置による、効率的な バンカー排水について

城東リプロン株式会社



～はじめに～

バンカー内の水たまりの問題点について

- 会員（メンバー）様のコース改修要望では、常に上位に挙がります
- 無罰でドロップできることで、競技の公平性を損なうことがあります
- コースメンテナンス面での、ビジターのお客様の印象や口コミ評価が悪くなることがあります
- 寒冷地では凍上により、窪地が発生したりします

※右下図ご参照

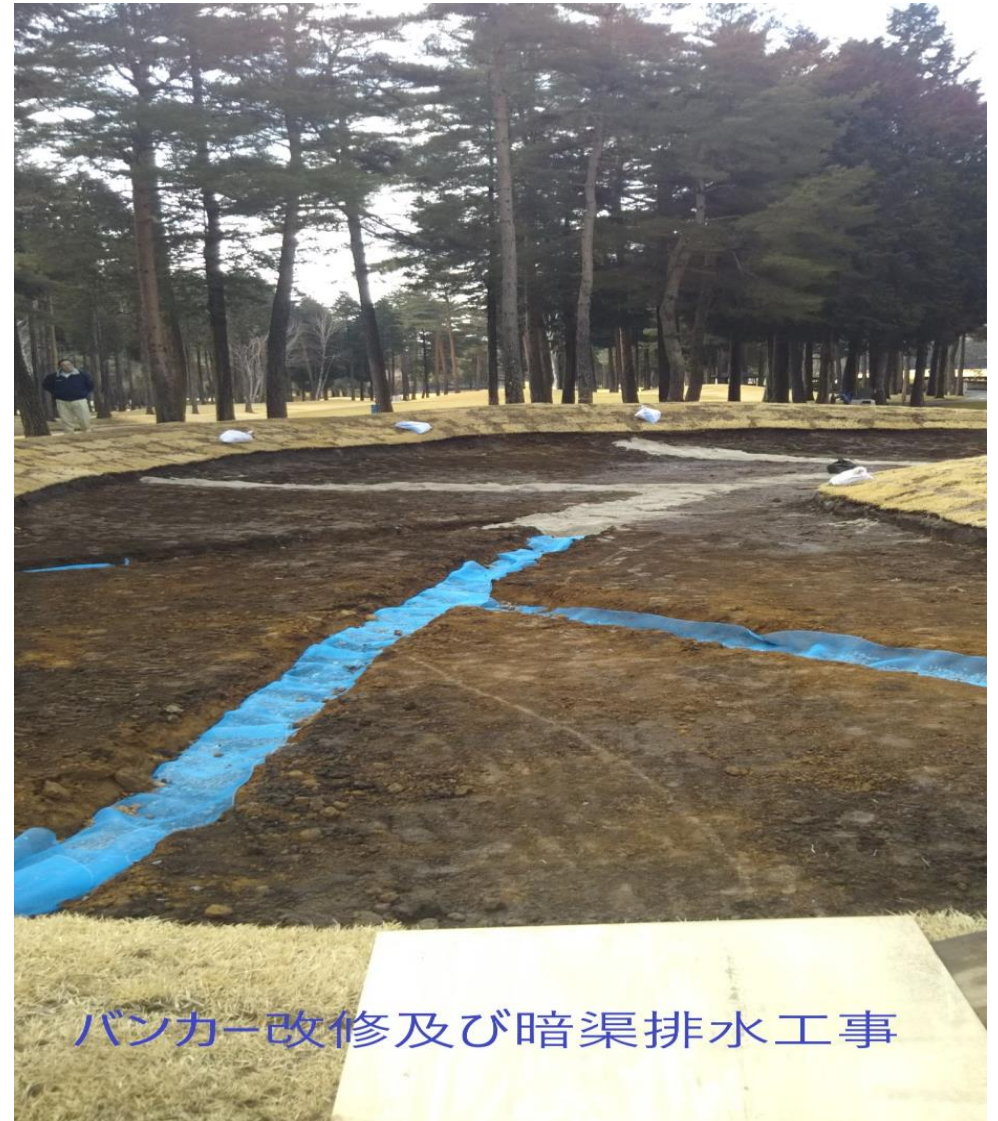


現状の改修方法について

- 有孔管や網状管を暗渠で配管することで、集水や排水、および浸透させている

問題点

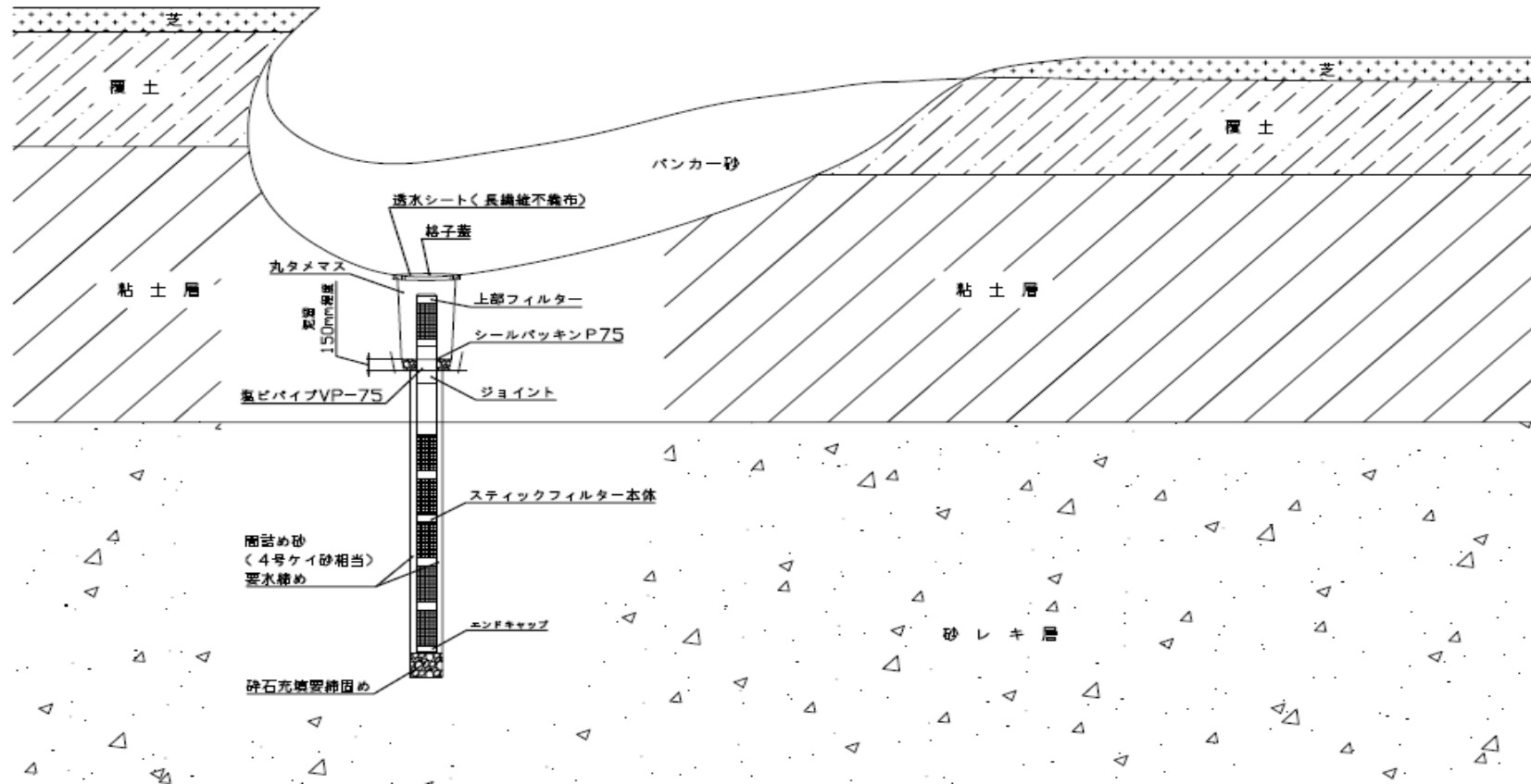
- ① 施工が大がかりになり、プレーやコース営業に影響がある
- ② 延長が長くなることで目詰まりの心配があり、且つメンテナンスが困難
- ③ 浸透施設としての大きな効果はあまり期待できない



バンカー改修及び暗渠排水工事

縦型雨水浸透施設 概要

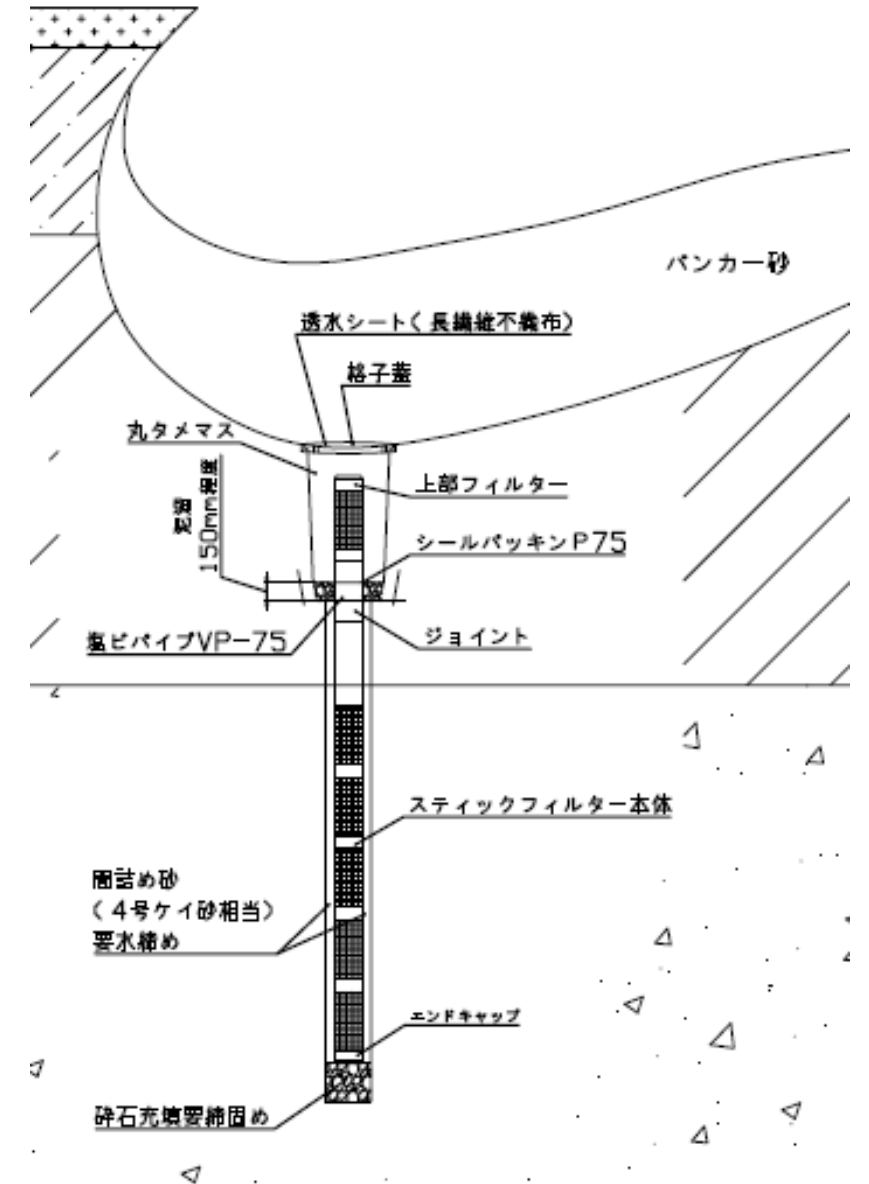
ガードバンカー雨水浸透処理イメージ図



縦型雨水浸透施設を設置 することのメリット

- ①ピンポイントで簡単に施工が可能であるため、施工時もメンテナンス時もプレーや営業に大きな影響を及ぼさない
- ②大型の上部フィルターや、内部に接着した不織布（＝透水シート）によって目詰まりの可能性は低く、且つメンテナンスも容易である
- ③深埋設ができればその分だけ、水頭圧により浸透性能が上がる
- ④粘土層の下に砂レキ層があれば、中間に延伸部材や塩ビ管を使用することで、砂レキ層まで到達させることが可能になり排水性能を向上させることができます

※右イメージ図ご参照



縦型雨水浸透施設の施工イメージ①

～バンカーの掘削～



縦型雨水浸透施設の施工イメージ②

縦型浸透管（スティックフィルター）の埋設



降雨時のガードバンカー内での状況比較



拡大図

『バンカードレーン』 梱包内容について

「バンカードレーン」

- スティックフィルター本体セット
SF-500CJ (250mm×4本)
- スティックフィルター上部フィルター
SF-250UF (377mm×1本)
- 丸ためます 300×500H
(底部にΦ75mmの穴あけ加工済)
- 格子耐圧ふた Φ300
- シールパッキン Φ75用
- 塩ビパイプ短管 VP75×100mm
- 透水シート 約500mm×500mm不織布

梱包内容



『バンカードレーン』 梱包形態について

- 1セットにつき1梱包単位になりますので、必要な施工箇所分だけのご注文が可能です
- スティックフィルター延伸部材は1m単位での別途発注になります
- 延長用塩ビ管は、Φ75を現場にて、別途調達願います

※各セット部材のバラ出荷は対応いたしておりませんので、各部材ごとの梱包数量でのご注文をお願い申し上げます

